

保護者各位

北海道キリスト教学園 湖畔幼稚園
園長 青砥 好夫2019年度幼稚園の保育活動に関する幼稚園アンケート
集約結果のお知らせ

日頃より当園の保育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、先日実施しました保護者アンケートは94家庭に配布いたしまして、83家庭から回答を頂きました。アンケートへのご協力に対して改めてお礼申し上げます。

つきましては、今後の湖畔幼稚園の保育を保護者の皆さまと共により良いものにしていきたいという願いを含め、保護者の皆さまにアンケートの集約結果をお知らせします。

4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない

	評 価 項 目	評 定	
		保護者	教師
1	幼稚園は、教育目標に沿って保育を行っていると思いますか？	3.9	4.0
2	今年度の年主題『ことばに満たされて』に基づき、挨拶などことばのやりとりを大切にしていると思いますか？	3.8	3.9
3	「園だより(シャローム)」「行事だより」「学年だより」等のおたよりはわかりやすく伝える工夫や配慮がされていますか？	3.7	3.7
4	お子さまは、楽しく幼稚園に通っていますか？	3.9	3.6
5	行事など幼稚園の取り組みにより、経験の幅が広がり充実した園生活を過していますか？	3.9	4.0
6	保育室等は子どもたちが楽しく遊び、様々な経験が出来るよう環境が整えられていますか？	3.7	3.2
7	幼稚園はケガをしたときや子ども同士のトラブルのときなど、丁寧にわかりやすく状況を伝えていきますか？	3.8	3.7
8	幼稚園の生活において、安全対策がとられていると思いますか？(施設、設備及び災害訓練)	3.7	3.3
9	お子さまの気持ちや様子、子育てについて教師と話したり、相談できると感じていますか？(連絡ノートを含む)	3.9	3.9
10	幼稚園は子育て支援(子育てに関する相談・預かり保育・未就園児クラス・園開放ウェルカムデーなど)を積極的に行っていると思いますか？	3.9	4.0
11	ユネスコスクールとして、日頃から環境教育、国際理解、地域交流が充実していますか？(今年度は『命をつなぐ～命のサイクルプロジェクト』ピザ窯・ピザづくり)	3.9	4.0
	総合平均	3.8	3.8

保護者の皆さまからいただいたアンケートの数値の総合平均は、「3.8」となり、9割以上という好結果となりました。特に高い評価をいただいた項目は、次の通りとなりました。

No.1	「幼稚園は、教育目標に沿って保育を行っていると思いますか？」	3.9
No.4	「お子さまは、楽しく幼稚園に通っていますか？」	3.9
No.5	「行事など幼稚園の取り組みにより、経験の幅が広がり充実した園生活を過していますか？」	3.9
No.9	「お子さまの気持ちや様子、子育てについて教師と話したり、相談できると感じていますか？(連絡ノートを含む)」	3.9
No.10	「幼稚園は子育て支援(子育てに関する相談・預かり保育・未就園児クラス・園開放ウェルカムデーなど)を積極的に行っていると思いますか？」	3.9
No.11	「ユネスコスクールとして、日頃から環境教育、国際理解、地域交流が充実していますか？」 今年度は『命をつなぐ～命のサイクルプロジェクト』ピザ窯・ピザづくり	3.9

上記以外も全て3.7以上の高い評価を頂いたことに、教職員一同とても嬉しく思っております。

湖畔幼稚園は「神様の愛と恵みのもとに生かされている喜びを分かち合う」という“教育目的”の達成を目指して、キリスト教保育を行っています。今年度の年主題「ことばに満たされて～ひびきあう～」、年主題聖句「その人は流れのほとりに植えられた木」(詩編1章3節)とし、何よりも子どもたちと交わすことばを大切に日々を過ごし、根から命の水を吸い込んで青々と葉を茂らせる流れのほとりに植えられた木のように、希望をもって生きる力が与えられるよう祈りつつ日々の保育を行ってきました。

今年度もキリスト教保育の中で、ひとりひとりがありのままに大切にされ、愛されて育つように努めてまいりました。子どもたちが“幼稚園が楽しい”と感じ、喜んで登園していることが保護者の皆様に評価された事はとても嬉しいことです。

園の年間の大きな“行事”としては運動会、こはんまつり、クリスマス会やお楽しみ発表会とあり、その他にも様々な取り組みを行っております。その一つ一つの取り組みを行うにあたり、子どもたちの主体性を引き出すために、子どもたちと話し合いを重ね、自分たちで考え、工夫し、実践して、やり遂げる満足感や充実感を味わうことができるように配慮してまいりました。特にテーマを決め、そのテーマに沿って子どもたちと作り上げていった「運動会」「こはんまつり」では、今年のテーマを《聖書のお話》とし、子どもたちが礼拝での聖書のお話に興味をもち、さらに理解を深められたことは、とても恵みの時でした。

また、ユネスコスクールに認定されてから、今年で8年となり、“ユネスコスクールとしての活動”も特別なことではなく日々の様々な取り組みが、環境教育・地域交流・国際理解の3本柱につながっていると感じています。今年度は「命をつなぐ～命のサイクルプロジェクト」に組み込み、園の畑や北海道教育大学釧路校や近隣の方の畑をお借りして麦やじゃがいもなどの栽培活動と食育活動を行いました。くしろせんもん学校とのピザ釜づくり・ピザパーティーにつなげて、和商や酪農家などの見学も経験でき、様々な人と協力しながら、命について学ぶことができ、普段の生活では得ることのできないような貴重な経験をすることができました。

園の“子育て支援”においては、できるだけ多くのご家庭の方に園の生活について知っていただき、子どもたちの育ちのすばらしさについて理解していただけるように、今年度はウェルカムデーを毎月行い、未就園のご家庭に広く利用していただきました。また、預かり保育については、保育の無償化により、より丁寧な対応と保育のため、保育者の増員と環境の整備を行いました。

保護者の皆さまからアンケートと並行して、保育者による評価も行っています。総合平均としては、保護者の皆さまの平均と同じ「3.8」となりましたが、それぞれの項目についての結果には、多少の差異がありました。

子どもたちが楽しく、且つ充実した園生活を送れるようにと日々振り返り、より良い保育を目指しております事が、保育環境に関しての厳しい評価となりました。

また、安全対策につきましては今後も地震や津波等の災害、防犯等に対する危機管理意識を常に持ち、子どもたちの安全を最優先に考えて行動するよう訓練を怠らず、緊張感をもって対応していきたいと考えております。

今年度、保護者の皆さまから総合で「3.8」という高評価をいただきました。この評価を大変嬉しく思うと同時に、現状に甘んじることなく、今後も一人ひとりの子どもたちの育ちを大切に、子どもたちの成長のために適切な配慮と丁寧な対応を心がけていきたいと思っております。また、保護者の皆さまとのより良い信頼関係を築き、子どもたちの様子を細やかにお伝えし、子どもたちの成長をともに喜び、子育ての楽しさを共有できればと思っております。

今後も保護者の皆さまのご期待に沿うことが出来ますよう教職員一同、より質の高い保育を目指していきたいと存じます。保護者の皆さまには引き続き、本園の保育に対しまして、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。